

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 1
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	66,690 円	
支出年月日	2019年 5月 29日	
支出内容	5月29日～30日 早稲田大学×地方議員研究会共同セミナー (東京都新宿区) への出張旅費	
支 出 先	別添、領収書の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

領 収 書

(会派名) 公 明 党

2019年5月29日

(代表者) 塚本 裕三 様

¥ 6 6 6 9 0

但、5月 29日～30日

早稲田大学×地方議員研修会共同

東京都新宿区への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	47,240円	
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 公 明 党

(名 前) 宮本 宏樹



支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 2
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	15,648 円	
支出年月日	2019年 5月 30日	
支出内容	5月30日 早稲田大学×地方議員研究会共同セミナー (東京都新宿区) への参加費	
支 出 先	別添、領収書の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 2 - 2

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

電信扱

振込金(兼手数料)受取書



ご依頼日 年 月 日 和暦 1 / 5 / 0

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください (左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください (左詰)	支店
	楽天	0	第二営業	
お受取目	普通 当座 貯蓄 その他	口座番号	金額	十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一
	該当に○をご記入ください		4,150,000	円
お取人名	フリガナ・カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	金額・受取人は訂正いたしません。		
	ミヤコチホウキ インケンキ	お願い ・午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。 ・ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。 ・通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。		
お取人名	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	手数料区分	店番	C M F 番号
	(社) 地方議員研究会 様 ご連絡先電話 (06) 7878-6297	現金 振替 後納 その他	0	
ご依頼人	お受取人さまが指定した番号がある場合 (お名前前に数字を入れる時記入)	手数料	店番	公金振込の場合
	フリガナ・カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	648 円		
ご依頼人	漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)	毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。 今後ともよろしくお願い申し上げます。		
	福山市議会 公明党 様 島県福山市東桜町3番5号 ご連絡先電話 (0844) 938-1123	株式会社 広島銀行 店 【振込金受取書】 現金/小切手 印紙200円 振込金手数料が 5万円未満非課税 【振込受付書】 【払戻請求書】 非課税		

研究研修・調査報告書

会 派 名	公 明 党	報 告 日	2019年5月31日
代 表 者	塚 本 裕 三 	報 告 者	宮 本 宏 樹 
参 加 者	宮 本 宏 樹		
実 施 日	2019年5月30日		
研究研修・調査等の場所	早稲田大学 大隈記念タワー (東京都新宿区早稲田鶴巻 516-1)		
目 的	地方議員研究会(早稲田大学共催セミナー)		
	人口減少社会における発想の転換 ～横須賀市の事例から		
	受講		
研究研修・調査等の概要			
<p>5月30日(木) 10:00～12:30 人口減少社会における発想の転換 ～横須賀市の事例から 講師：早稲田大学 環境総合研究センター 招聘研究員 吉田 雄人 氏</p> <p>講師は、2003年～2009年 横須賀市議、2009年～2017年 横須賀市長を務めた経歴を持ち、在任中人口減少対策に積極的に取り組んでいる。</p> <p>横須賀市の人口は、2002年(平成14年)の436,515人をピークに減少傾向にあり、2035年には33万人になると予想されている。世代別転入・転出率を見ると15～44歳の世代において転入を転出が大きく上回っている事が分かる。しかし市民が横須賀市に住み続けたい割合は82.3%と他市と比べて高いことから、人口減少の一番の原因は、他市からの転入が近隣市と比べて極端に少ないためである。</p> <p>横須賀市の街の良さが伝わっていない。対外的な発信・ブランディングが不可欠であった。減少した人口の消費分を来訪者で賄えないか検討を開始した。里山資本主義の考えに基づき、今、横須賀にあるモノの発信・活用を考えた。</p> <p>横須賀は基地の街であり、治安が悪く住みにくそうとのイメージがある。発想の転換で、軍港・基地を積極的にアピールすることで観光を推進した。</p>			

- ① よこすか海軍カレー
- ② 横須賀軍港めぐり
- ③ 横須賀グルメ(ヨコスカネイビーバーガー)
- ④ 米海軍基地開放イベント
- ⑤ サブカルチャーへの取り組み(横須賀を舞台にしたアニメ・ゲーム等の発信)
- ⑥ ドルの使える街横須賀
等の取り組みを実施した。

市内入込観光客数が2011年に662万3千人であったものが、翌年には、821万2千人に大幅増加した。

米海軍基地の街として、生きた英語を学べるまちとして定住促進。米海軍基地内の学校と横須賀市内の学校が「英語だけの世界」と題して、合同スクーリング、留学・ホームステイ等を実施している。

2025年には、高齢者が亡くなる時代、多死化社会が到来する。総務省の人口推計では、65歳以上の高齢者数が2042年に3,878万人となりピークを迎えるが、その後は少しずつ減るものと考えられる。75歳以上の人口の割合はその後も増え続け、2080年には26.9%になり、全人口の1/4強が75歳以上になる時代が来る。横須賀市においても、2025年あたりから団塊の世代方の減少が著しくなるものと思われる。2040年には生産年齢人口(15~64歳)が5割まで落ち込むことが推計される。

日本人の平均寿命は着実に伸びており、男女共に80歳を超えと言われており、死亡者数も年々増えており、厚生労働省の推計値では、2042年には年間166万人亡くなるのをピークに緩やかに減ってくるものと思われる。死亡場所については、1950年頃、自宅が82.5%、病院が9.1%であったが、2015年では、自宅が13.0%、病院が73.9%、老人ホームが8.0%となっており、病院・施設で亡くなる方が増え、自宅で亡くなるものが減っている。出産場所も同様の推移になっている。今後は病床数に一定なため、亡くなる人は増加するが、病院で最期を迎えられなくなる。

平成25年11月に横須賀市において高齢者福祉に関するアンケートを65歳以上の1600人に実施し、1056名の回答を得た。人生の最期を迎えたい場所は?との問いに、自宅との回答が60.0%、病院医療機関が15.4%、老人ホーム等が6.1%であった。実際に病院で亡くなっている割合からすると60.4%の希望と現実とのギャップがある。自宅で、できるだけ最期を迎えたいが、現実には難しい理由は?との問いに、家族の負担になる34.0%、介護してくれる家族がいない7.4%、家族の理解が得られない0.6%となっており、半数近くが家族の協力の有無を心配する回答となっている。延命治療を希望しますか?との問いには、希望しない76.0%に対して、希望する2.4%となっている。延命治療を希望しない方が、その意思を家族は知っていますか?という問いには、知っている10.9%に止まっている。アンケートで分かったことは、自宅で最期を迎えたいが、家族の現実には難しい。延命治療は希望しないが、家族はそれを知らない。自分の想いと周囲とのミスマッチがある。リビングウィルを家族に残すことで、自身の終末期医療の在り方を表明しておく必要がある。

横須賀市の現状では、在宅での療養や看取りを希望する市民は多いが、実際には、6割の市民は病院で亡くなっている。死亡者数は着実に増えており、今後、在宅での看取りが増加すると予想される。限られた数の医師だけに頼れない。在宅で看取れる体制を構築する必要がある。そのため横須賀市では、最期まで自宅で暮らせる在宅療養の体制づくりに着手した。まちづくり協議会の一つとして、在宅療養連携会議を発足し、多職種の皆さんが集まって、医療・福祉の地域連携を具体的に話し合うようにした。在宅療養現場における課題の抽出、課題解決策の検討及び具体化、検討された具体策の実施及び検証を行っている。在宅医療のことを市民に知ってもらうための取り組みとして、①在宅療養シンポジウムの開催(1年に1回開催)。②

出前トークの開催(実績 57 件 2,362 人)。③在宅医についてのお知らせ(市のホームページに掲載)を行った。

在宅医療に関連する多職種合同研修会を開催し、成果物として「よこすかエチケット集」を作成、横須賀市ホームページで公開。この取り組みが評価され、第 17 回日本在宅医学会で優秀賞を受賞した。「在宅医療ガイドブック」(ときどき入院・入所 ほぼ在宅)も作成しホームページにて公開しており、市民の在宅医療の参考書として活用されている。

以上の取り組みで、横須賀市では、平成 26 年のデータで病院での死亡は 60.4%、自宅での死亡は 22.9%となっており、在宅死の割合は、20 万人以上の都市で No. 1 になった。

東京では、孤立死が多い事は周知であるが、横須賀市ではエンディングプラン・サポート事業を展開し、一人暮らしで身寄りがなく、蓄えがない高齢者を対象に、終活課題についての相談体制をとっており、葬儀・納骨・死亡届出人・リビングウィル(延命治療意思)について相談に乗っている。

ゆりかごから墓場までと呼ばれていた福祉サービスの幅が広がっている。今後は出生前から没後までという考え方になる。

《所感》

どこの都市においても人口減少は社会的問題となっているが、首都圏近郊の横須賀市においても重大な課題として、いち早く色々取り組まれていることが良く理解できた。今ある資源を如何に活用し活性化に結び付けるか、本市に結び付けるにしてもまだまだ研究が必要である。また、在宅療養への移行、終活サービスまで考えると、福祉サービスの幅は広がっていることが分かった。本市における福祉行政の在り方を更に研究し、議会での質問に繋げて参りたい。

以上

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 3
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	66,690 円	
支出年月日	2019年 9月 30日	
支出内容	10月10日～11日 地方議会総合研究所セミナー (東京都豊島区) への出張旅費	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

領 収 書

(会派名) 公 明 党

2019年9月30日

(代表者) 塚本 裕三 様

¥ 6 6 6 9 0

但、10月 10日～11日

.....
地方議会総合研究所セミナー

.....
東京都豊島区への出張旅費

[内 訳]

.....
上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交通費	47,240円	
日 当	4,650円	1.5日
宿泊料	14,800円	1泊
()	円	

(会派名) 公 明 党

(名 前) 宮本 宏樹



研究研修・調査報告書

会 派 名	公 明 党	報 告 日	2019年10月12日
代 表 者	塚 本 裕 三 	報 告 者	宮 本 宏 樹 
参 加 者	宮 本 宏 樹		
実 施 日	2019年10月11日		
研究研修・調査等の場所	アットビジネスセンター池袋駅前本館 (東京都豊島区東池袋 1-3-5)		
目 的	地方議会総合研究所セミナー		
	令和時代における自治体・議会の役割を考える		
	受講		
研究研修・調査等の概要			
<p>10月11日(金) 10:00~13:00 令和時代を生き抜く自治体 講師：慶応義塾大学 法学部教授 小林 良彰 氏</p> <p>地方財政白書・平成30年度版によると、最終支出は、中央政府22兆円、地方政府58兆5千億円となっており、地方の方が多いたことが分かる。公務員数も国家公務員58.3万人に対し、地方公務員は274.4万人と圧倒的に地方が多い。</p> <p>地方では、少子高齢化人口減少が進み、消費も生産も低下してくる。人口減少を止めるには、出生率2.04が必要であるが、止められるような状態ではない。</p> <p>福井県では一人4000万円は、子どもが育つまで掛けていると言われているが、育った子どもは、東京等の首都圏に行き、そして納税している。老後は福井に帰りたいと希望している。結果的に東京だけ裕福になる。だから地方交付税が必要だという事が、東京の人は分かっていない。</p> <p>人口減少の日本が生きていくために何をすべきなのかが課題である。海外、特に人口増加の国と連携することが望まれる。今までは日本製品は高品質で売れていた。インドネシアでスーパーカブが売れたのが良い例であるが、今後は、高機能品が海</p>			

外では望まれるようになってきている。日本製品は品質が良いが、韓国は売れるものを作っている。冷蔵庫に鍵をつけた韓国製が、東南アジアでは売れている。日本も高機能品を製造する必要がある。

米国とEUそしてASEANのGDP、人口を比較すると

GDPは、米国	15兆7千億ドル
EU	16兆1千億ドル
ASEAN	3兆1千億ドル
人口は、米国	3億2千万人
EU	5億人
ASEAN	6億人

日本は、期待できるASEAN市場に如何にモノを売るかが課題である。

安倍政権の運営は、生活争点(アベノミクス)を先行させ、社会争点(安全保障法制)を後回しにしている。アベノミクス:三本の矢で、金融緩和、財政出動、成長戦略を行ってきたが、一億総活躍を目指す、新・三本の矢を打ち出している。

新・第一の矢は、法人実効税率を20%台に引き下げ、2020年までにGDP600兆円を達成する。

新・第二の矢は、2017年度末までに50マン人の保育施設を整備し、2020年代半ばに出生率を1.8人にする。

新・第三の矢は、50万人分以上の介護施設等を追加整備し、2020年代初頭に介護離職をゼロにする。というものであるが、達成は微妙な状況である。

国の一般会計歳出内訳に占める赤字国債の発行がバブルピーク時に比べ格段に増えている。社会保障費が増えた分、赤字国債の発行に繋がっている。純債務残高の国際比較でも、日本が断トツで多い。団塊の世代が、75歳になると医療費個人負担分が3割→1割になるので、途端に病院に行く方が多くなると思われる。

2016年度が財政健全化計画初年度で、2019年度は過去最大の100兆円超の予算計上をした。インフラ輸出で2020年までに受注30兆円を目標にしていたが、インドへの高速鉄道等を取り組んでいるが、原発の輸出が無理になった。エネルギーも2030年度原発比率を20~22%目標にしていたが、再稼働だけでは足りず、運転期間40年からの延長や新規建造をしたいところだが、国民の理解を得られない状況ではない。

財政赤字のGDP比率も先進諸国と比べると一番悪くなっており、国際格付け(スタンダード&プアーズ)では、中国、アイルランドと並んで、ランク5段目のA+に留まっている。世界経済の行方は、人口の維持、シェールガス、人工知能の分野で、米国が優位であり、長期的に見てひとり勝ちの様相で、欧州は、高い失業率、少子高齢化で伸び悩みの状況。中国は、過剰投資で製造業の1/3が稼働しておらず、不動産も需要と供給のアンバランスで、ゴーストタウンが発生しており、インフラも高速鉄道で思うように収益が上がっていない。また、少子高齢化も進んでおり、動向が見通せない状況である。

今後のビジネスパートナーとしては、ASEAN諸国、特に日本との関りが深い、インドネシア、フィリピン、ベトナムが期待でき、そういう国で売れる価格のものを製造し販売することが望まれる。

最近の円高の原因は、人民元安、原油安、米国利下げ、欧州信用不安などで、グローバル・リスクオフのため、避難通貨として円を買うためである。主要国対外純資産では、日本はトップで、366.9兆円あり、米国は-834.3兆円となっている。日本の借金を無くすには、2%のインフレ、高齢者医療費負担2割、年金支給を現役時収入の50%、消費税率を32~17%にする必要がある。

20年前から製造業の売り上げが冴えないため設備投資をしなくなった。日本経済のけん引は輸出であり、円高を放っておけば企業は海外へ出て行く。

生産年齢人口は減っているのので、失業率は低く、地方での労働力は減るばかりで、

如何に地方を出て行かないようにするかが課題である。とある市では、理系大学の学費を補助し、7年間は地元に戻って働くことを条件としている。地方に戻らない理由は、大企業がない。大都会じゃない。地方に学生をとどめることが重要である。県立大学、市立大学などの公立は、自由に学部が作れ、人材確保ができる。65歳以上が働ける社会づくりも必要である。

国家予算をどのように地方に再配分するかが問われる時代である。

日本で一番豊かな自治体は、愛知県飛島村(財政力指数 2.07)である。名古屋近郊にあり、コンテナ埠頭や発電所、工場などある。財源は、三菱重工工場、コンテナ埠頭の固定資産税で、行政サービスとして、毎年、長寿奉祝金を90歳・20万円、95歳・50万円、100歳・100万円支給、中学2年生全員を米国カリフォルニア州へ派遣、旅費・宿泊費を全て村が支給している。

1位	飛島村(愛知県)	指数 2.07	工場・コンテナ埠頭
2位	泊村(北海道)	指数 1.88	原発
3位	山中湖村(山梨県)	指数 1.81	避暑地・観光
4位	六ヶ所村(青森県)	指数 1.64	核燃料処理施設
5位	軽井沢町(長野県)	指数 1.49	避暑地・観光
6位	浦安市(千葉県)	指数 1.48	TDL・TDS 観光
7位	忍野村(山梨県)	指数 1.47	富士山観光+ファナック
8位	箱根町(神奈川県)	指数 1.44	観光
8位	大熊町(福島県)	指数 1.44	原発
10位	武蔵野市(東京都)	指数 1.41	高額所得者
10位	東海村(茨城県)	指数 1.41	原発

日本で一番豊かでない自治体は、鹿児島県三島村(財政力指数 0.05)である。薩摩半島沖の有人(竹島、硫黄島、黒島)+無人島であり、財源は、農業。行政サービスにおいては、常備消防・高校・ゆうちょ銀行 ATM がない。救急は軽ワゴン車で診療所に運び、重症患者はヘリコプターで搬送。鹿児島本港とフェリーが一日おきに運航しているのみである。

1752位	粟島浦村(新潟県)	指数 0.08	離島・警察/消防なし
1752位	西興部村(北海道)	指数 0.08	ニシオコッペ僻地
1752位	上北山村(奈良県)	指数 0.08	吉野郡南東端 僻地
1759位	知夫村(島根県)	指数 0.07	隠岐諸島ちぶ島等
1759位	島牧村(北海道)	指数 0.07	しりべし JA 解散
1762位	渡名喜村(沖縄県)	指数 0.06	渡名喜島 未舗装
1763位	十島村(鹿児島県)	指数 0.05	離島群 村内 160 km
1763位	丹波山村(山梨県)	指数 0.05	タバヤマ僻地 甲府へのバスなし
1763位	三島村(鹿児島県)	指数 0.05	離島

米国はリパタリアン(自由主義)で、個人の自由で独立した選択を優先する。日本の地方制度はコミュニタリアン(共同体主義)で、共同体の価値を重視する。イエスタ・エスピンはアンデルセンは、共同体主義について、過度な配分は、働く意欲を無くす危険があると言っている。

明治22年、東京府から15区が分立して東京市ができた。内務省主導で戦時体制構築のため、東京府・東京市を廃止し、昭和18年、東京都を設置している。その他、五大市の大阪・名古屋・横浜・神戸・京都市は、特別市予定が実現せず、昭和31年に政令指定都市となった。

現在、大阪市・堺市など周辺市を廃止し特別区を設置して、大阪府と大阪市の二重行政の解消を目指す、大阪都構想。愛知県を廃止するが名古屋市を存続する中京都構想。新潟県と新潟市における二重行政を解消し行政の効率化を目指す、新潟州構想が発表されている。

《所感》

首都圏への台風接近で、公共交通機関が計画運休するため、研修は午前中しか受けることができず、講義の結論の部分は聞けなかったが、現在の日本の課題、地方生き残りのための課題等が理解できた。今後どのように行政改革を進めるべきか、他市の事例も研究し、議会での論議に繋げて参りたい。

以上

支 出 書

会 派 名	公 明 党	整理No.2 - 4
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 <input checked="" type="checkbox"/> 事 務 所 費	
金 額	880 円	
支出年月日	2019 年 10 月 7 日	
支出内容	中核市サミット in 長野 (10月30日~31日) 振込手数料 (台風により中止のため振込手数料のみ支出)	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書等添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

※別紙

※領収書添付用紙

支出書整理No 2-4

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのままで

振込金(兼手数料)受取書

電信扱

ご依頼日 和暦

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	支店
	<input type="text" value="みずほ"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="二十四号"/>	<input type="text" value=""/>
お受取人	預金種目	口座番号	金額	
	普通 当座 貯蓄 その他 該当に○をご記入ください	<input type="text" value=""/>	十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一	<input type="text" value="458800"/>
お取 な ま え	フリガナ/カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。			
	<input type="text" value="カ)ニホニリヨコ"/>			
ご依頼 人	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)			
	<input type="text" value="株式会社 日本旅行"/>			
ご依頼 人	お受取人さまが指定した番号がある場合(お名前の前に数字を入れる時記入)			
	<input type="text" value=""/>			
おと こ ろ	フリガナ/カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。			
	<input type="text" value="フクヤマシキカイコウメイ"/>			
漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)				
<input type="text" value="福山市議会 公明党"/>				
ご連絡先電話 () - () - ()				
<input type="text" value="福山市東梅町3-5"/>				
ご連絡先電話 (084)928-1123				

お願い
 ・午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。
 ・ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。
 ・通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。

手数料区分	現金 振替 後納 その他	C M F 番号	店番
<input type="text" value=""/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>

手数料 円

公金振込の場合

・手数料には消費税が含まれています。
 ・手数料が「後納」の場合は、上記手数料金額は後取り明細とします。

毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。
 今後ともよろしくお願い申し上げます。

株式会社 広島銀行 福山営業本部店

振込金受取書
 〈現金・小切手〉
 印紙200円
 振込金+手数料が
 5万円未満非課税

振込受付書
 〈払戻請求書〉
 非課税

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 5
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	15,648 円	
支出年月日	2019年 10月 11日	
支出内容	10月11日 地方議会総合研究所セミナー (東京都豊島区) への参加費	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	② (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No 2-5

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。
※枠内に収まらないう場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

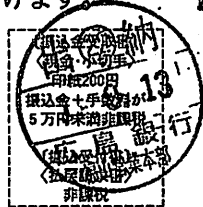
振込金(兼手数料)受取書

電信振

和暦 2017年9月13日

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください (左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください (左詰)	支店
	みずほ	〇	藤田	
お受取人	預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	右詰でご記入ください	金額
	振込額	〇		十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一 円
おなまえ	フリガナ+カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一文字です。	金額・受取人は訂正いたしません。		
	カ)チホウキ カイリウゴ	<p>お願い</p> <ul style="list-style-type: none"> 午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合がございます。ご了承ください。 ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。 通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。 		
おなまえ	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	手数料区分	現金 振替 後納 その他	C M F 番号
	株式会社地方議会総合研究所 様	〇		
おなまえ	ご連絡先電話 (03) 16912-1930	手数料	628 円	公金振込の場合
				<input type="checkbox"/>
おなまえ	お受取人さまが指定した番号がある場合 (お名前前に数字を入れる時記入)	<p>手数料には消費税が含まれています。</p> <p>手数料が「後納」の場合は、上記手数料金額は後取り明細とします。</p> <p>毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。</p> <p>今後ともよろしくお願い申し上げます。</p>		
		<p>株式会社 広島銀行</p> <p>福山営業本都 店</p> 		
おなまえ	フリガナ+カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一文字です。	<p>（322-056）b A5 N40 2/2 26.6 (TF)</p>		
	フクヤマミキ カイミヤモト			
おなまえ	漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)			
	福山市議会 宮本宏樹 様			
おなまえ	おとこ			
	福山市東税町3-5 様			
おなまえ	ご連絡先電話 (084) 928-1123			

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 6
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ②研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	50,880 円	
支出年月日	2019 年 11 月 6 日	
支出内容	11月6日～8日 第81回全国都市問題会議 (霧島市) 参加費	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
(該当○印)	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

領収書添付用紙

支出書整理No 2-6

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。


電信扱

振込金(兼手数料)受取書

預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

ご依頼日 和暦 年月日

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

お 受 取 人	銀行名 ↓漢字などでご記入ください (左結)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください (左結)	支店
	みずほ	〇	十二号	
お 受 取 先	預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	右結でご記入ください	金額
	〇			十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一 円
お 受 取 先 の 名 前	フリガナ・カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	金額・受取人は訂正いたしません。		
	カ)ミ"エイテイ"ヒ"ー	お願い ・午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。 ・ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。また、相戻・訂正手数料等がかかることがあります。 ・通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。		
お 受 取 先 の あ な た さ ま	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	手数料区分	現金 振替 後納 その他	C M F 番号
	株式会社 JTB 様	〇		
ご 依 頼 人	お受取人さまが指定した番号がある場合 (お名前の方に数字を入れる時記入)	手数料	880円	公会振込の場合
	フリガナ・カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	・手数料には消費税が含まれています。 ・手数料が「後納」の場合は、上記手数料金額は後取り明細とします。 毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。 今後ともよろしくご依頼申し上げます。		
お 受 取 先 の あ な た さ ま	漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)	株式会社 広島銀行 福山市東本町 店 		
	317 福山市議会 公明党 様			
お と こ ろ	おとこ			
	福山市東本町3-5 ご連絡先電話 10841928-1123			

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 7
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ②研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	439,150 円	
支出年月日	2019 年 11 月 6 日	
支出内容	11月6日～8日 第81回全国都市問題会議 (霧島市) 出張旅費	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

領 収 書

(会派名) 公 明 党

2019年11月6日

(代表者) 塚本 裕三 様

¥ 8 7 8 3 0

但、11月 6日～8日

第81回全国都市問題会議 参加

鹿児島県霧島市への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	53,580円	霧島市
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 公 明 党

(名 前) 宮地 徹三



(領収書添付欄)

領 収 書

(会派名) 公 明 党

2019年11月6日

(代表者) 塚本 裕三 様

¥ 8 7 8 3 0

但、11月 6日～8日

第81回全国都市問題会議 参加

鹿児島県霧島市への出張旅費

上記正に領収いたしました

[内 訳]

	金 額	摘 要
交 通 費	53,580円	霧島市
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 公 明 党

(名 前) 塚本 裕三



(領収書添付欄)

領 収 書

(会派名) 公 明 党

2019年11月6日

(代表者) 塚本 裕三 様

¥ 8 7 8 3 0

但、11月 6日～8日

第81回全国都市問題会議 参加

鹿児島県霧島市への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	53,580円	霧島市
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 公 明 党

(名 前) 門 田 雅 彦



(領収書添付欄)

領 収 書

(会派名) 公 明 党

2019年11月6日

(代表者) 塚本 裕三 様

¥ 8 7 8 3 0

但、11月 6日～8日

第81回全国都市問題会議 参加
鹿児島県霧島市への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	53,580円	霧島市
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 公 明 党

(名 前) 宮本 宏樹



(領収書添付欄)

領 収 書

(会派名) 公 明 党

2019年11月6日

(代表者) 塚本 裕三 様

¥ 8 7 8 3 0

但、11月 6日～8日

第81回全国都市問題会議 参加

鹿児島県霧島市への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	53,580円	霧島市
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
()	円	

(会派名) 公 明 党

(名 前) 奥 陽 治



研究研修・調査報告書

会 派 名	公 明 党	報 告 日	2019年11月18日
代 表 者	塚 本 裕 三 	報 告 者	門 田 雅 彦 
参 加 者	宮 地 徹 三	塚 本 裕 三	門 田 雅 彦
	奥 陽 治	宮 本 宏 樹	
実 施 日	2019年11月6日～2019年11月8日		
研究研修・調査等の場所	鹿児島県霧島市国分清水309 霧島市国分体育館		
目 的	第81回全国都市問題会議 in 霧島に参加		
研究研修・調査等の概要			
11月7日(木)			
9:30 開会式			
開会挨拶	全国市長会 会長 相馬市長	立 谷 秀 清 氏	
開催市市長挨拶	鹿児島県霧島市長	中 重 真 一 氏	
来賓祝辞	鹿児島県知事	三反園 訓 氏	
9:50 基調講演			
志學館大学人間関係学部教授	原 口 泉 氏		
「鹿児島の歴史から学ぶ防災の知恵」			

1. 門割制度という防災農法

門割制度は江戸時代の土地制度のことで、門という4~5戸の農家の集まりごとに田畑を割り当て、一定期間ごとに割り変えをする制度である。薩摩藩では全領域に施行されていた。

被害の分散、危機の分散が図れるというという観点から見れば、農民にとっても領主にとっても、たいへん都合の良い制度であった。翻って、現代社会においても十分通用する考え方ではないかと思う。災害は必ず発生するとの前提で、可能な限り一部地域の建物や作物が、壊滅的な被害が及ばないように工夫する取り組みも必要ではないかと感じた。先人の知恵を生かさない手はないのではないだろうか。

2. 人災から歴史史料を守る

近年、地震や豪雨、台風などの自然災害が多発し、そのたびに貴重な歴史史料が失われることは、あってはならないことである。また、自然災害だけでなく、戦争や内乱など、人の手によって国民の貴重な歴史的な文書や記録などの史料が処分されることは絶対に防がなければならない。過去に明治維新の廃仏毀釈、太平洋戦争による空襲、戦後のGHQによる思想統制などの節目に、多くの貴重な史料を失っている。百年後、五百年後の国民に歴史を継承していくことが、重要なのではないかと感じた。

11:00 主報告

霧島市長 中重真一氏

鹿児島県本土の大部分は、主にカルデラから火砕流として噴出したシラスや溶結凝灰岩によって広く覆われている。このため、梅雨期や台風時等の豪雨により、がけ崩れ等の土砂災害が数多く発生している。また、新燃岳や桜島の噴火による被害も発生している。こうした自然災害に対しては、予防的な対策をとることは不可能に近い。どうしても被害が発生した場合に対しての対応策しかとれないのが、実情のようである。

このため、避難勧告・避難指示については、人命第一の観点から住民が迅速かつ安全に避難できるよう、正確に情報を収集し適切な方法で伝えているようだ。

行政においては、観光、農林水産業などの産業に対する風評被害を防ぐ努力や、復旧支援策などの充実が重要なのではないだろうか。また、いつでも起こりうる災害に機能を発揮できるコミュニティの構築が必要だと思った。

13:10 一般報告

尚綱学院大学人文社会学群長 田中重好氏

地域防災力を高めるためには、コミュニティごとの特徴を自治体が正しく把握

して、政策を推進することが重要であり、それぞれのコミュニティの個性、特徴に合わせていくことが求められている。

防災対策は、従来のように国頼みではなく、それぞれの自治体が答えを見出すものである。さらにそれは、それぞれのコミュニティが自ら答えを出していかなければならない課題とのことであった。

こうした各自治体の地域防災力の実験的な取り組みについて、横の連携を図り共有化することが重要なのではないかと感じた。

14:40 一般報告

広島市長 松井一實氏

広島市では、平成26年8月の豪雨災害以降、災害対応に係る組織・体制の強化を図っていた。複数局に分散していた危機管理機能を集約した危機管理室を新設していたため、今回の台風により甚大な被害が発生したものの、迅速な状況把握、また、消防・警察・自衛隊との活動分担など、円滑な救助活動ができたとの事であった。平時からこうした関係機関との連携が大切なのではないかと思った。

また、いち早く民有地に流入した土砂を市が撤去をすることを決定したことにより、加速度的に作業をすることができたようで、こうした行政の判断が復旧の大きな要因になったと感じた。

15:50 一般報告

防災科学技術研究所火山研究推進センター長 中田節也氏

日本の火山防災体制は、火山研究と噴火情報の発信をする部局が明確に分かれていないが、諸外国では同一部局で観測研究に基づいて迅速な情報発信が行われている。日本では気象庁と大学や国立研究機関との間に垣根があるようである。これは政治家の責任であり、早急に改善すべき点であると思う。

今後は、監視・観測データやその解析結果にハザード評価を加えて、防災関係者に情報提供し、防災対策に役立ててもらいたい。

11月8日(金)

9:30 パネルディスカッション

テーマ「防災とコミュニティ」

【コーディネーター】

追手門学院大学地域創造学部地域創造学科長・教授 田中正人氏

【パネリスト】

専修大学人間科学部教授

大矢根 淳 氏

香川大学地域強靱化研究センター特命准教授

磯 打 千雅子 氏

霧島市国分野口自治会公民館長

持 留 憲 治 氏

静岡県三島市長

豊 岡 武 士 氏

和歌山県海南市長

神 出 政 巳 氏

東日本大震災を経て広域で甚大な被害が発生した場合の公助の限界が明らかとなり、あらためて共助の重要性が問われ、平成 25 年の災害対策基本法改正において、共助に関する規定が多く盛り込まれた。

住民参加によるボトムアップ型の仕組みを採用し、災害対策法制の分野で初めて計画提案の仕組みを採用されていることであり、住民や事業者は市町村防災会議に対して、地区の特性に応じて地区防災計画を定めることを提案できるようになった。こうしたことは、甚大な災害を奇貨として、今後の対応策や制度・法律を定める上で、非常に重要なことではないかと感じた。

従来これが最善だと決定していたことが、誤りとまでは言えないまでも、不備な点や不都合な面は必ず現れるということである。特に、自然災害については、想定できない要素が多分に含まれており、国や専門家などと連携し適切な判断が求められるのではないだろうか。

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 8
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ②研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	40,880 円	
支出年月日	2020 年 1 月 28 日	
支出内容	1月29日 地方議会総合研究所主催 集中セミナーin 東京への 参加費 (東京都豊島区)	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No.

2-8

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

電信扱

振込金(兼手数料)受取書

ご依頼日 年 月 日
 和暦 2 1 19

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	支店
	みずほ	0	越前	
お受取目	預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	右詰でご記入ください	金額
	該当に○をご記入ください	0		10億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一 940,000円
お取人名	フリガナ・カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	金額・受取人は訂正いたしません。		
	カ)チホウキ"カイソウコ" ウケンキユウシ"ヨ	お願い ・午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。 ・ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。また、この場合組戻・訂正手数料等がかかることがあります。 ・通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。		
お取人様	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	株式会社 地方議会総合研究所	手数料区分 現金 振替 後納 その他 <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	
ご依頼人	お受取人さまが指定した番号がある場合(お名前前に数字を入れる時記入)		Cご依頼人番号 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
おとこ	フリガナ・カタカナで記入。濁点(・)半濁点(゜)も一字です。	福山市議会 公明党	手数料 880円 公金振込の場合 <input type="checkbox"/>	
おとこ	漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)	福山市東桜町3番5号	毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。 2.1.15 広島銀行 福山営業本部 株式会社 広島銀行 福山営業本部 (振込受取書) 現金・小切手 印紙200円 (振込金+手数料が5万円未満非課税) (振込受付書) <払戻請求書> 非課税	
おとこ	ご連絡先電話	084 1928-1123	福山営業本部 店	

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 9
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ②研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 3 5 , 1 4 0 円	
支出年月日	2 0 2 0 年 1 月 2 8 日	
支出内容	1月28日～1月29日 地方議会総合研究所主催 集中セミナーin 東京への 出張旅費 (東京都豊島区)	
支 出 先	別添領収書の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 公明党
(代表者) 塚本 裕三 様

2020年1月28日

¥ 6 7 5 7 0

但. 1. 28~1. 29 地方議会総合
.....
研究所主催 集中セミナーin
.....
東京への旅費 (東京都豊島区)
.....
上記正に領収いたしました

[内 訳]

	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊

(会派名) 公明党

(名 前) 中安加代子



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 公明党

2020年1月28日

(代表者) 塚本 裕三 様

¥ 6 7 5 7 0

但. 1. 28~1. 29 地方議会総合

研究所主催 集中セミナーin

東京への旅費 (東京都豊島区)

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊

(会派名) 公明党

(名 前) 門田 雅彦



研究研修・調査報告書

会 派 名	公 明 党	報 告 日	2020年2月10日
代 表 者	塚 本 裕 三 	報 告 者	門 田 雅 彦 
参 加 者	中 安 加 代 子 門 田 雅 彦		

実 施 日	2020年1月29日 ~ 2020年1月29日		
研究研修・調査等の場所	東京都豊島区東池袋 アットビジネスセンター池袋駅前別館803号室		
目 的	地方議会総合研究所主催		
	集中セミナーin 東京（研修会）への参加		

研究研修・調査等の概要			
「学校教育と自治体の役割」1/29 10:00~13:00 講師 千葉喜久也氏			
1. 日本の教育制度の概要、			
(1) 教育に対する法体系			
(2) 学校教育の体系			
(3) 義務教育			
(4) 教育制度の課題			
2. 新たなる教育委員会組織			
(1) 改正の背景			
(2) 教育委員会			
(3) 教育委員会の組織			

(4) 教育長の任命

(5) 教育委員会の事務

(6) 総合教育会議

3. 教育行政における国と地方自治体の役割

(1) 国と地方自治体の役割分担の原則

(2) 学校の設置・運営

(3) 義務教育における国と地方自治体の役割

(4) 社会教育における国と地方自治体の役割

4. 教育財源

(1) 地方自治体の教育財源

(2) 義務教育費国庫負担制度

(3) 新たなる財源の創造

5. 秋田県の学力日本一への挑戦

人口減少と地域の崩壊

以上の内容で講義があった。

今後の学校教育の課題として、まず子供を取り巻く問題として、不登校やいじめ、校内暴力、貧困、児童虐待など複雑化、多様化していること。また地域によっては児童数の減少、地域のつながりの希薄化、ひとり親家庭の増加による家庭の孤立化などがある。

教職員を取り巻く課題は、日本の学校教育は優れた点が多い反面、それは現場の教員の過度の負担のうえに成り立っている。また子供たちの抱える課題が複雑化していることも負担が増す要因であり、働き方についても改善していかなくてはならない。

時代の流れに伴う課題は、加速度的に変化する社会に応じた教育も重要であり、より広い視野を持ち、予測が難しい社会のなかで生き抜く力をつけるための実践的教育が必要である。

などの話があった。

示唆に富んだ内容であり、本市の教育行政を考えるうえで参考にしたい。

「包括的支援に向けたひきこもり対策」 講師 千葉喜久也 氏

1月29日 14:00~17:00

1. ひきこもりの現状

(1) 8050問題

(2) ひきこもりの長期化

(3) 家族任せの対応

(4) 人材育成

2. ひきこもりの要因

- (1) ひきこもりの数
- (2) 誰にでも起きる
- (3) 病気が要因かも
- (4) 家族問題

3. ひきこもり対策

- (1) 自立支援（自立相談支援事業）
- (2) 包括的支援
- (3) 生活支援
- (4) 就労支援（就労準備支援事業）

4. 地域共生と地域福祉

- (1) 親からの自立支援
- (2) 生活困窮者支援
- (3) 地域で支える仕組み
- (4) 住民参加で地域の課題解決

以上の内容で講義があった。

今後の方向性として、住民のボランティア活動や地域活動への参画を促進しなければならないと感じた。行政任せ、あるいは御当家任せでは、ひきこもりはなくなれないと思う。

行政側としては、地域課題の解決に取り組む団体の活動基盤強化に対する支援を行うとともに、官民の役割分担の検討も必要だと思った。本市においても、協働のまちづくりを確立しているが、さらに協働協定や適正な委託料の在り方をはじめ、職員の研修体制の在り方についても再検討すべきと考える。

複合化した課題を抱える個人や世帯に対する支援や「制度の狭間」の問題など既存の制度による解決が困難な課題の解決を図るため、地域住民による支え合いと公的支援が連動した包括的な支援体制の構築を目指し、2018年4月から地域包括システム強化が図られている。

こうした地域の取り組みの検証をして、成功例などを共有し誰もが安心して生活ができるような仕組みを作ることが肝要だと思った。